

いしだたみ



長崎南高関西同窓会報

VOL 10 1997.6

長崎南高関西同窓会総会のご案内

第7回総会を下記のとおり開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

とき 1997年 9月 7日(日)午後4時より2時間
受付は午後3時40分より

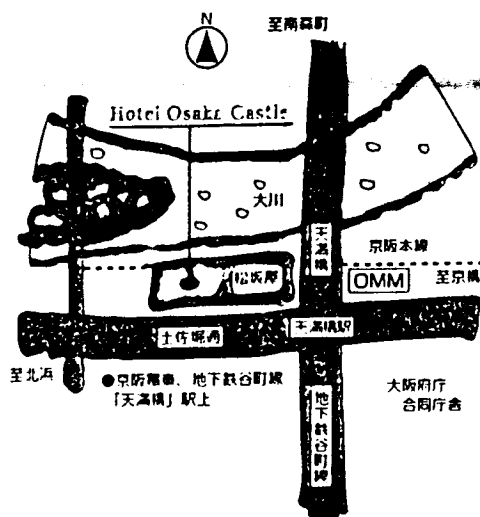
ところ 大阪キャッスルホテル 6階鳳凰の間
大阪市中央区天満橋京町1-1 地下鉄「天満橋駅」上
電話 06-942-2401

かいひ 男性 8,000円 女性 6,000円 学生 3,000円
尚、同窓会年会費未納の方は当日別途いただきます。(2000円)

招待恩師 山田康弘(国語) S37-45在勤 栃木県鹿沼市在住
友永 仁(音楽) S37-46在勤 大村市在住

へんじ 同封の葉書にて8月18日までに投函願います。

会場地図



JR大阪駅より徒歩数分で
地下鉄谷町線東梅田駅へ
同駅より2つ目天満橋駅下車

地下鉄淀屋橋駅方が便利な方は
京阪電車で天満橋駅へ

西宮より長崎へ戻ってきたのが3年前。現在は、毎日、長崎港を眺めながら仕事をしています。太陽の光で海面がキラキラと反射し、海の青さ、空の青さに見とれることもしばしば。仕事をする手がストップしてしまいます。

その長崎の港に、オランダ帆船を再現しようという動きが歩き始めています。オランダ帆船といえは、大航海時代の17世紀、出島に來航しては、様々な外国文化を伝えました。その船を日蘭修好400周年の西暦2000年に向けて、復元しようというものです。しかも、市民の手によって・・・（出島の復元は長崎市の事業として現在進められています。）

この動きは今から13年前、市民の有志が集まって、「まちおこしの起爆剤に」と長崎のまちの活性化のために始まった運動で、有志の小さい力が大きなパワーとなり建造までこぎつけたというものです。復元されるオランダ帆船は、約500トン、全長60メートル、マストの高さ47メートル。自力航行できる木造帆船としては、日本最大のもの。現在、出島とオランダを結ぶ中継港だったインドネシアで建造中です。建造費は、長崎への航海費を含め1億5000万円。「一人でもより多くの人達といっしょに、この夢＝長崎ドリームを実現させたい」と募金への協力を呼びかけています。この復元計画を軸となって活動されている'オランダ船ば創る会'や'長崎歴史帆船協会'の皆さん、これまで幾度の時化にあわれたかしれませんが、夢に懸ける熱意が不可能を可能にしました。この活動を見ていると、「夢は実現するもの」と私まで勇気を与えられます。長崎市民の皆さんをはじめ、全国の皆さんと一緒に、この夢が実現されるよう、私も応援していきたいと思っています。「21世紀の開港は、長崎から・・・」。オランダ帆船が、長崎の港に蘇ることを楽しみにしています。

〔オランダ帆船復元計画についての問い合わせ先〕

「オランダ船ば創る会」 「長崎歴史帆船協会」

☎ 0958-22-0046

それは96年夏、イングランド中部コッツウオルズ地方を旅した時のことであった。コッツウオルズ地方はオックスフォードの西方に広がる緩やかな丘陵地帯であり、その歴史は遙か古代ローマ帝国の時代まで遡る。浴場のモザイク床などローマの遺跡が各地に散在するが、この地方が最も繁栄したのは中世13世紀頃羊毛産業がその基盤であった。裕福となった各村は由緒正しい教会をその中心に有し、それらは質素だがノルマン様式など特有な様式による正面彫刻に飾られ、現在でも人々の素朴な信仰の場であり続ける。とある教会堂内を散策した折何気なく触れた墓碑彫刻は、12世紀十字軍遠征中にイェルサレムで没した騎士の墓であった。まったく、時間が静止し中世が凍結保存されたような一帯である。

さてミステリーは、近年わが国におけるコッツウオルズブームで有名となった魅力的な小村、カスルクームを訪れた際に始まった。歩行中ふと右方向を見やると、農家の納屋の前庭にチョンと佇む不思議な形姿、黄金糖の形状をした基台の上に平たく丸い石を頂いた、高さ50センチ、「ジャンボしいたけ」とも見える物体を発見した。この時はただ一時的な好奇心に駆られて、その物体をカメラに収めたに過ぎない。その晩泊まった宿の裏庭で、砂利道沿いの両脇に約5メートルの等間隔で立ち並ぶ類似物体を見た時も、「ここにもあるわ」とニヤリとしたに過ぎない。しかし翌日更にコッツウオルズの小村巡りを続けるうち、ある時は「まきびし」を連ねたような鎖びた鎖に繋がれた大小5個が庭の垣となり、ある時はその基部は蔦に覆われ判別不能、かさの部分のみ突出して角っこに配置され、ある時はマナーハウス（昔の領主の館）の庭先に「腰掛けてもいいわよ」と言わんばかりにチョコと立っている「しいたけ石」を次々と発見するに及び、しかもこれがコッツウオルズのほぼ全域に亘っていたため、私は以下のように推論するに至ったのである。この「しいたけ石」はコッツウオルズ地方を貫く何か象徴のようなもの、一種のモチーフではなからうか、と。

ついに解答は3日目、ロワー・スローター村の土産物店で得られ

た。ここでは実物大から約5センチのミニチュアまで各サイズの「しいたけ石」が売られ、その横には手書きの説明が親切にも添えられていた。曰く、その昔、家畜の飼料小屋の礎石に使われ、かさの部分はねずみの侵入を撃退した。いわゆる「ねずみ返し」、わが国は弥生時代、高床式倉庫に相通ずる発想である。旅の醍醐味は、このような発見と探求にある。

「息子と飲み息子を介抱した」

5回生

池谷 秀子

阪神淡路大震災の年、息子は高校2年生だった。学校再開の目処が立たず、湯河原の祖父の家に彼だけが行っていた時、地下鉄サリン事件が起きた。朝のテレビのニュースで第一報が入った。さすがに私も長年親をやっているのでピンと来た。すぐに電話をかけると祖母がでて「あら、まあ、早速行ったわよ。」と答えた。あら、まあと言いたかったのは、私の方だった。かなり短時間で現場に着き、入れる所は全て歩いて帰って来た。なんというやじうま！なんという軽率さ！

その彼が無事大学に入り、入学までの時間を利用して、長崎の祖父の家に行った。一週間ほど滞在し、長崎育ちの私さえ行ったことのない所まで、隈なくうろついて帰って来た。朝早く長崎を出たはずが、芦屋に戻ったのは夜遅くだった。何処を廻って来たのかを聞くと大牟田だという。勤が働かず怪訝な顔を見ると、「炭鉱が閉山するだろう。」と言った。彼が受験したのは社会学部であり、高2の時行きたいと言ったのは「偏差値」で十数点も足りない大学だった。（それほど難解大学だというのではなく、それほど彼の成績は悪かったのである。）「念ずれば通じる」ってあるのだなあと、親の私が教えられたりもしたのだが、一浪のあと息子は受かった。親もびっくりしたが、それほどそこへ行きたかったのだろう。社会学がどんな学問なのか、私には厳密に判らないのだが、これほど社会現象に敏感で走って行ってしまう彼にはぴったりだったと思え、それが親としてはほんとに嬉しかった。（東京の大学にやると言う

「東大？」なんて貧しい冗談を言った人がいたがー。) 住む所だけは私もチェックしたいと思い、息子と東京へ行った。

息子は泊まるのはシングルだと言い張ったが、生憎ツインしか空いてなく、私は嬉しかった。とりあえず地震を経験したこともあり、新しい鉄筋のマンションにしたかった。運良くすぐにワンルームマンションは見つかり、その夜ホテルのバーで主人の弟と息子の三人でお酒を飲んだ。いつの間にか母親の顔を捨てて、本音でしゃべってる私が出たし、それに答える息子がいた。それにしても彼の飲むスピードは速くあっと言う間に五本の冷酒(もちろんお銚子)をあけ私の飲みかけの黒ビールまで「残すなよ、もったいなあ。」とあけてしまった。私と違い息子は酔いが顔に出ないタイプで部屋まではしっかりした足取りで帰ったが、やはり「息子と飲み、息子を介抱した。」であった。

長崎の一年間の行事

13回生

森永 哲司 ((長崎在住)

皆様お元気です?大変御無沙汰いたしております。当地長崎に参りまして丸3年が経ちました。ご存知とは思いますが今回は近況の中でも1年間のそれぞれの行事についてご報告いたします。

- (1月) 勿論あの懐かしの雑煮を食す「お正月」です。(分かり切ったことば言って紙面を無駄にするなどの声が聞こえてきそうです。)
- (2月) ご存知の方はご存知の「ランタンフェスティバル」。新地の湊公園をメイン会場に皇帝パレード(崇福寺から浜町を経て湊公園に至る)ありの、マソ行列あり。な、な、何と圧巻は湊公園から、中華街、ダイエー近辺(昔のユニード)、浜町アーケードに至るまで、隙間がないように配置されたランタン(中国提灯)の数。2月の第2~3週にかけて行われる一大イベントになりました。(市も5年程前からバックアップしている

- とのこと) ご覧になられたことのない方は、今まで何もなかったこの時期に一度ご帰郷されては如何ですか。
- (3月) 全国的に花見ですが、ご承知の通り市内では立山公園しかございません。エッ、平和公園もあるじゃないか、との声も聞こえますが、酒宴が開けません。花見はやっぱりアルコール抜きでは考えられませんよね。忘れておりましたが稲佐山があります。また近頃橋神社(千々石町)の桜が元気がないとの情報も得ております。
- (4月) 唐八景、金比羅山でのハタあげは今も続いております
- (5月) 全国的にゴールデンウィークですので特になし。
- (6月) 小屋入りがあり、いよいよ宮日に突入。オタクサ(あじさい)もそろそろ満開です。
- (7月) 海開き、夏休み(我々にはあまり関係ありませんね)、梅雨明けとございます。
- (8月) 10月同様、血湧き肉踊る。これば見んば夏は終わらんと言われてるか、言われてないかはともかく、「精霊流し」がございます。
- (9月) こころで一息。でもお宮日に向けての練習はずううっと続いております。
- (10月) 長崎人ならこの音を1回聞かずして長崎人と言えずとも言われているシャギリの音が鳴り響く(?) BIG・EVENT「お宮日」があります。皆さん、眼を閉じるとあのシャギリの音と、「モッテコーイ」の歓声が聞こえてきますでしょう。近頃は踊り町の名前が町名変更によって無くなったり、財源不足で存続できるのかといった話まで出てきています。情けなか話ですばい。
- (11月) お宮日の余韻を残しながら、師走に入る前の慌ただしさで直ぐに過ぎてしまいます。
- (12月) イベントはありませんが、正月前の準備で慌ただしさもピークに達し、31日大みそかで最高潮。今年も皆

元気で健康で良かったばいと言いながらの年越し。諏訪神社への初詣にいそいそと出掛け、1年の終わりと始めを噛みしめる。誰ね、「また1つ年ばとってしもうた」と言うとする人は。

つれづれなるままに書いてしまいました。いかがでしたか。少しでも懐かしんで頂ければと思い、お書きしました。大変貴重なお時間をとって頂き、お読み頂いた割には中身がないものになってしまいました。この場を借り深くお詫びいたします。また皆様にお会いできることを楽しみにこの辺でペンを置かせて頂きます。

俳句徘徊

3回生 松永 文子

散文は怖い。韻文はもっと怖い。俳句の名手が突然文章を書く。なーんだと思う。普通の人だと。俳句をことさら詩と命名してしまうところのイカガワシサには中々のパワーをも感じてまう。技術だけで様になる俳句の別の怖さかも知れない。と同時に安心もする。今時の詩人はメディアに棲み、映像等を切り売りしてガンガン儲けている。肥満の詩人と痩せ足りないジャリタレ。普通の人々の俳句。これでいいんだらうな。たぶん。あとはヤル気と場数なのだから。

コニヤックに胃の腑が灯り花夕べ (久保田博)

今宵は桜が満開。せめていつもの酎ハイをコニヤックに替え一人酌む。胃がじんわりと温まる。少々草臥れてはいるが、満更でもない。男が蘇る男の時間。

悪友に似て十薬の花点々 (鈴木鷹夫)

十薬はどくだみ。初夏に節操もなく蔓延るその白い花を悪友のようだと言い留めた。男同士の後ろめたい仲

間、毒にも薬にもなる（？）)が、あまり自慢にもならない関係。これが大事なのだ。（アリバイ工作とかね。）

鳥渡る略図中の川二本

（小澤 克己）

人は解説やマニュアルが無ければ動きが取れない程文明を進化、専門化させてしまった。たった川二本渡るにもカーナビだロードマップだと大騒ぎ。鳥はちゃんと季がくればあの大空を迷いもせず渡ってくる。生き変わり死に変わりして。川二本の具象が心地よい。季語が付き過ぎもせず程のよい二句一章。上五で切れると考えるほうが内容が深い。

撮られたる白鳥のままネガのまま

（猪村 直樹）

思い立って白鳥を撮りに行く。厳寒の湖。白い息と感動をファインダーに閉じ込めてまた都会に戻る。何事も無かったように多忙の日が過ぎ白鳥はネガのまま。気にしながらもルーティンワークに取り込まれている。省略が命の俳句においてははややおしゃべりな句ではあるが、達者な句ばかりでは痩せる一方。新しい句材に挑むのもいい。「シーソーの一方を地に着けて冬」という同作者の静謐な心象句もある。抹香臭だけが俳句ではない。

と、同窓会報に載せるオタクっぽい内容でゴメンナサイ。いろんな勘違い癖があってとっても心が狭いのです。

ゴルフに興味のないあなたも!!ゴルフ好きのあなたはもちろん今年のマスターズでタイガー・ウッズが、我々ゴルファーが憧れる驚異的な飛距離と繊細で天才的なアプローチ・パッティングをもって他のプロが苦しんだオーガスタを18アンダーという記録的スコアで振伏せ優勝した事は記憶に新しいと思います。これで世界中にゴルフファンが増えゴルフ熱も高まったと思います。

我が長崎南高関西同窓会ゴルフコンペも春のマスターズ大会と銘うって、奇しくも全米マスターズ大会の開催日と同じ4月11日、晴天のもとで三重県伊賀町「アイ・ジー・エーカントリークラブ」で4組15名で行われました。今回もゴルフと同窓会が趣味という前原・甲斐両先輩が遙々東京と金沢から参加してくださいまして本当にご苦労様でした。

私、当日は一組目で上級者の前田（達）先輩と飛ばし屋でゴルフの腕もメキメキと上達している松本会長、シュアーなゴルフの片江先輩の4名で楽しくラウンドしました。私はツキに恵まれ、OBボールが木に当たってセーフになったり、グリーンタッチが私に合っ、44・46のスコアでHD17を十二分に生かして、春の南高マスターズを初めて制することができました。ちなみに我々の組は優勝・準優勝・3位・BBという成績で4名全てに賞品が当たりました。賞品はいつもながらセンスのいい吉村先輩が見立ててくれたもので、優勝賞品は女性用のハンドバックで家に帰って、愛妻に非常に感謝され久しぶりの家内孝行になりました。

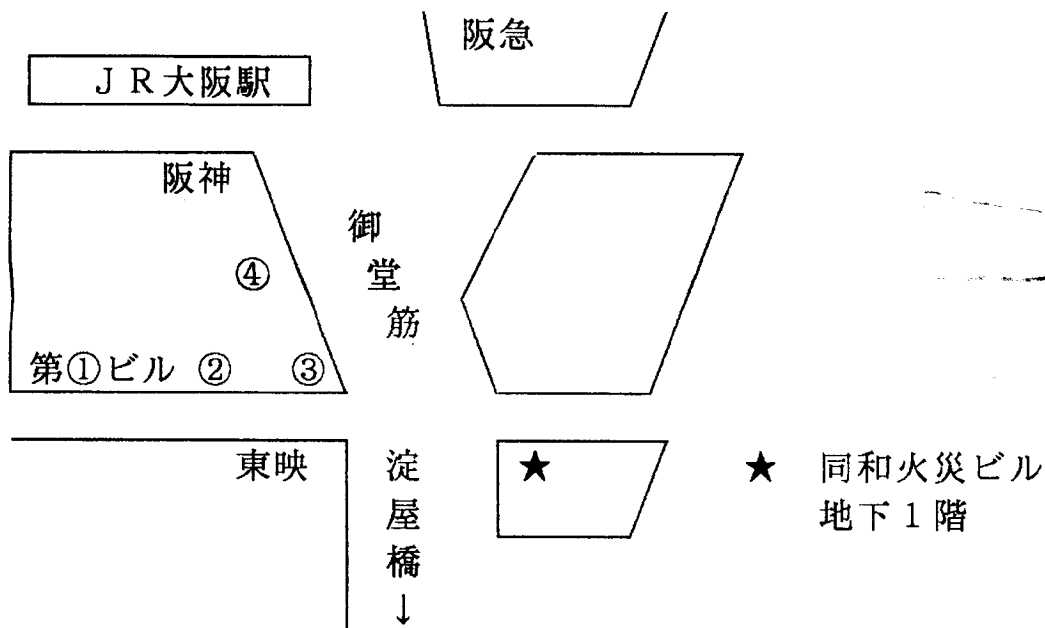
ゴルフはいつプレーしても楽しいもので、本日のような晴天の日（たまの大雨のプレーはつらい）、広々としたゴルフ場で親しい方々と和気藹々と景色を眺めながら緑に囲まれプレーすると日頃のストレスも解消され明日からの仕事の糧になります。秋期大会は10月開催予定ですので初参加のあなたも是非参加を。詳細については長崎南高関西同窓会事務局（☎06-365-6445）迄問い合わせして下さい。

平成9年度高総体成績一覧（文化部は次号掲載予定）

バスケット男子	南64-84	南山（ベスト8）	
バスケット女子	南66-42	南島、南62-38	松浦
ソフトテニス男子	南32-91	南純心	
ソフトテニス女子	{団体}	南1-2	五島（ベスト8）
ハンドボール男子	南174	南1-3	0日大（ベスト8）
ハンドボール女子	{団体}	南1-2	上五島、南0-2
バレーボール男子	南20	南0-2	諫早農
バレーボール女子	南0	南0-5	上五島
柔道男子	南17	海星	(2回線敗退)
柔道女子	南17	海星	(2回線敗退)
弓道男子	南4	南4	純心（ベスト8）
弓道女子	南4	南4	純心（ベスト8）
山撃男子	{団体}	第3位	(ビーム団体) 第5位
山撃女子	{個人}	第5位	(ビーム団体) 第2位
射撃男子	{団体}	南4	南1-2
射撃女子	{個人}	南1	南1-2
卓球男子	南13	南1-3	長崎東
卓球女子	南0	南0-3	早原商
テニス男子	南3	南3	佐世保商、南2-3
テニス女子	南3	南3	佐世保南、南0-3
バドミントン男子	{個人}	第7位	大村
バドミントン女子	{個人}	第7位	活水
陸上男子	{個人}	200m 第3位	池田幸貴、800m 第3位 田川泰
陸上男子	{個人}	400m 第5位	池田幸貴、100m 障害 第3位 高橋
陸上男子	{個人}	400m 障害 第6位	入山政弥
陸上男子	{個人}	砲丸投 優勝	平戸安紀子、走高跳 優勝 平戸安紀
陸上男子	{個人}	子、第5位	高石未来、やり投げ 第3位 平戸安紀
陸上男子	{個人}	子、200m 5位	池下真知子、円盤投げ 第6位 藤崎
陸上男子	{個人}	子、原陽子、400m	リレー 第4位 (田中、平戸、塚崎、池下)
水泳男子	{個人}	200m 平泳ぎ 第3位	亮二、200m 背泳ぎ 第5位
水泳男子	{個人}	位 松下宏樹、100m 平泳ぎ 第5位	亮二、100m 背泳ぎ 第5位
水泳男子	{個人}	0m 背泳ぎ 第5位	松下宏樹、
水泳女子	{個人}	第7位	
水泳女子	{個人}	100m 自由形 第3位	林田久美子、200m 自由形
水泳女子	{個人}	第4位	林田久美子、400m メドレーリレー 第5位
水泳女子	{個人}	位 (有田、畑中、林田、井塚)	

☆ビアパーティーのご案内☆

今年の総会に先駆けて、恒例のビアパーティーを催します。
天神祭のついでにみんな来んね！待っとっけん。



日時 7月26日(金) 19:00から アサヒビアハウス梅新
住所 大阪市北区西天満4-15-10
電話 06-311-2829

☆秋季マスターズのお知らせ☆

10月(日程未定)に同窓会ゴルフコンペを予定しています。
詳細は別途ご案内いたします。お問合せは、事務局又は幹事
(6回生 中島 猛)まで

長崎南高関西同窓会事務局

〒530 大阪市北区西天満3-6-3 西天満福岡ビル4F

松本藤一法律事務所内

TEL 06-365-6445 (代) FAX 06-365-7081